



～「美しい兵庫指標」県民アンケート～

(現物は A3)



兵庫県では、阪神・淡路大震災からの創造的な復興をめざすとともに、多様な地域に多彩な文化と豊かな暮らしを築く「美しい兵庫」づくりを進めています。

この調査は、皆さまの意識や行動をお聞きして、今後の政策立案に反映させるために実施するものです。

多くの県民の皆さまの中から、あなたを回答者のお一人に選ばせていただきました。

この調査は無記名でお願いいたしますので、個人的にご迷惑をおかけすることはありません。ご多忙中まことに恐縮ですが、ぜひご回答をお願いします。

平成 年 月

兵庫県知事

(調査の趣旨) *ビジョン担当で修正中(活用方向として、参画と協働の推進に生かす、という趣旨のことを加えてもらうよう依頼済)*

兵庫県では、平成 13 年 2 月に、21 世紀前半に県がめざすべき将来像を、「21 世紀兵庫長期ビジョン」としてまとめました(ビジョンのあらましについては、同封のチラシをご覧ください)。

このビジョンは、おおむね 10～15 年後の兵庫の未来社会を想定して、県民の皆さまが主役となって描いたものであり、その実現に向けては、みんなで取り組むこととしています。

今回の調査は、このビジョンの実現状況を知るために作成した「美しい兵庫指標」に活用することを目的として、県民の皆さんの意識や行動について具体的にお聞きするものです(指標についても、同封のチラシの紹介をご覧ください)。

調査結果は、年度末をめどに、県の広報やインターネットなどで公表するとともに、県政の貴重な資料として活用していきます。

回答ご記入についてのお願い

ご回答は、必ず**あて名の方が**ご記入くださいますようお願いいたします。

ご記入いただいたアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れて、恐縮ですが、**8月10日(水)まで**にご投函くださいますようお願いいたします。

調査についてご不明の点は、下記にお問い合わせください。

兵庫県県民政策部政策室課長(ビジョン担当) TEL 078(362)3056(直通)

あなたの生活や地域のことについて、さまざまな角度からお聞きします。この1年くらいのことをふりかえてみてお答え下さい。

【記入例】

質問の内容が、あなたにとって、特に大切だと思われる場合には、ここにチェック印をつけてください。

大切 「夢」といえるものを持っていますか。

(自分にあうものを一つ選んで で囲んで下さい。)

- 1 持っている 2 まあ持っている 3 どちらともいえない
4 これといえるものは持っていない 5 持っていない

大切 (1)健康づくりに取り組んでいますか。

- 1 取り組んでいる 2 まあ取り組んでいる 3 どちらともいえない
4 あまり取り組んでいない 5 取り組んでいない

大切 (2)住んでいる家に満足していますか。

- 1 満足 2 まあ満足 3 どちらともいえない
4 やや不満 5 不満

大切 (3)自分らしい暮らし方ができていますか。

- 1 できている 2 まあできている 3 どちらともいえない
4 あまりできていない 5 できていない

大切 (4)目的をもって学んでいるものがありますか。(学生の方は、学校以外で)

- 1 ある 2 どちらかといえばある 3 どちらともいえない
4 どちらかといえはない 5 ない

大切 (5)外国人と直接に交流したことがありますか。

- 1 ある 2 まあある 3 どちらともいえない
4 あまりない 5 ない

大切 (6)外国の文化に触れて感動したことがありますか。

- 1 ある 2 まあある 3 どちらともいえない
4 あまりない 5 ない

大切 (7)老後に不安を感じますか。

- 1 不安を感じない 2 あまり不安を感じない 3 どちらともいえない
4 少し不安を感じる 5 不安を感じる

大切 (8)かかりつけの医者はいますか。

- 1 いる 2 どちらかといえばいる 3 どちらともいえない
4 どちらかといえはない 5 いない

大切 (9)災害時の避難所を知っていますか。

- 1 知っている 2 まあ知っている 3 どちらともいえない
4 あまり知らない 5 知らない

大切 (10)住んでいる地域以外に「ふるさと」と思える場所がありますか。

- 1 ある 2 どちらかといえばある 3 どちらともいえない
4 どちらかといえはない 5 ない

大切 (11)水を大切に使っていますか。

- 1 大切にしている 2 まあ大切にしている 3 どちらともいえない
4 あまり大切にしていない 5 大切にしていない

大切 (12)リサイクルショップやフリーマーケットを利用していますか。

- 1 よく利用する 2 まあまあ利用する 3 どちらともいえない
4 あまり利用しない 5 ほとんど利用しない

大切 (13)ごみの分別やリサイクルに協力していますか。

- 1 協力している 2 まあ協力している 3 どちらともいえない
4 あまり協力していない 5 協力していない

大切 (14)電気のムダ使いに気をかけるなど、環境に配慮していますか。

- 1 配慮している 2 まあ配慮している 3 どちらともいえない
4 あまり配慮していない 5 配慮していない

大切 (15)ふだんは、できるだけ公共交通機関を利用していますか。

- 1 よく利用する 2 まあまあ利用する 3 どちらともいえない
4 あまり利用しない 5 ほとんど利用しない

大切 (16)自然を守るためなら生活が少し不便でもいいですか。

- 1 そう思う 2 まあそう思う 3 どちらともいえない
4 あまりそう思わない 5 そう思わない

大切 (17)家庭で環境のことを学んでいますか。

- 1 学んでいる 2 どちらかといえば学んでいる 3 どちらともいえない
4 どちらかといえば学んでいない 5 学んでいない

大切 (18)平日に家族で話をする時間はどのくらいですか。

おおよその時間を記入してください。

約 時間 分

大切 (19)自分のしごとによりやがいを感じますか。

- 1 感じる 2 まあ感じる 3 どちらともいえない
4 あまり感じない 5 感じない

大切 (20)しごとを通して技術や能力が高まっていると感じますか。

- 1 感じる 2 まあ感じる 3 どちらともいえない
4 あまり感じない 5 感じない

大切 (21)しごとと自分の生活の両立ができていると思いますか。

- 1 そう思う 2 まあそう思う 3 どちらともいえない
4 あまりそう思わない 5 そう思わない

大切 (22)頼りになる知り合いが近所にいますか。

- 1 いる 2 どちらかといえばいる 3 どちらともいえない
4 どちらかといえばいない 5 いない

大切 (23)子育てについて地域で支え合う雰囲気がありますか。

- 1 ある 2 まあある 3 どちらともいえない
4 あまりない 5 ない

大切 (24)地域の学校の行事によく参加しますか。

- 1 よく参加する 2 まあまあ参加する 3 どちらともいえない
4 あまり参加しない 5 ほとんど参加しない

大切 (25)地域に自分の活躍の場がありますか。

- 1 ある 2 どちらかといえばある 3 どちらともいえない
4 どちらかといえはない 5 ない

大切 (26)身近に自然とふれあえる場がありますか。

- 1 ある 2 まあある 3 どちらともいえない
4 あまりない 5 ない

大切 (27)近所に子どもの遊び場や人々の憩いの場がありますか。

- 1 ある 2 まあある 3 どちらともいえない
4 あまりない 5 ない

大切 (28)近所の子どもを名前を何人くらい知っていますか(ニックネームも含む)

- 1 10人以上 2 7~9人 3 4~6人
4 1~3人 5 0人

大切 (29)地域の風土や文化について知っていますか。

- 1 よく知っている 2 まあまあ知っている 3 どちらともいえない
4 あまり知らない 5 ほとんど知らない

大切 (30)図書館、体育館などの文化・体育施設をよく利用しますか。

- 1 よく利用する 2 まあまあ利用する 3 どちらともいえない
4 あまり利用しない 5 ほとんど利用しない

大切 (31)自分の地域にある公共施設をよく利用しますか。

- 1 よく利用する 2 まあまあ利用する 3 どちらともいえない
4 あまり利用しない 5 ほとんど利用しない

大切 (32)他の市町にある公共施設をよく利用しますか。

- 1 よく利用する 2 まあまあ利用する 3 どちらともいえない
4 あまり利用しない 5 ほとんど利用しない

大切 (33)地元や県内でとれた農林水産物を買っていますか。

- 1 よく買っている 2 まあまあ買っている 3 どちらともいえない
4 あまり買っていない 5 ほとんど買っていない

大切 (34)ボランティアなどで社会のために活動してみたいですか。

- 1 活動してみたい 2 まあ活動してみたい 3 どちらともいえない
4 あまり活動したいとは思わない 5 活動したいとは思わない

大切 (35)地域活動やボランティア活動のために使ってもよいと思う時間はどのくらいですか。

- 1 週に1日程度 2 月に1日程度 3 半年に1日程度
4 1年に1日程度 5 さく時間はない

大切 (36)地域活動やボランティア活動のために負担してもよいと思う金額はどのくらいですか。

- 1 年間1万円以上 2 年間5千円以上1万円未満
3 年間千円以上5千円未満 4 年間千円未満 5 支払うお金はない

大切 (37)災害に対して住んでいる地域は安全だと思いますか。

- 1 安全だと思う 2 まあ安全だと思う 3 どちらともいえない
4 あまり安全とは思わない 5 安全とは思わない

大切 (38)夜9時以降に住んでいる地域を安心して歩けますか。

- 1 安心して歩ける 2 まあ安心して歩ける 3 どちらともいえない
4 あまり安心して歩けない 5 安心して歩けない

大切 (39)住んでいる地域は車の往來を気にせずに出歩けますか。

- 1 出歩ける 2 まあ出歩ける 3 どちらともいえない
4 あまり出歩けない 5 出歩けない

大切 (40)住んでいる地域は買い物や通院に便利ですか。

- 1 便利だ 2 まあ便利だ 3 どちらともいえない
4 あまり便利ではない 5 便利ではない

大切 (41)県内のどこへでも便利に移動できると思いますか。

- 1 そう思う 2 まあそう思う 3 どちらともいえない
4 あまりそう思わない 5 そう思わない

大切 (42)住んでいる地域はきれいだと思いますか。

- 1 そう思う 2 まあそう思う 3 どちらともいえない
4 あまりそう思わない 5 そう思わない

大切 (43)多様な自然環境が保全・創造されたと感じますか。

- 1 感じる 2 まあ感じる 3 どちらともいえない
4 あまり感じない 5 感じない

大切 (44)住んでいる地域に誇りや愛着を感じますか。

- 1 感じる 2 まあ感じる 3 どちらともいえない
4 あまり感じない 5 感じない

大切 (45)住んでいる地域に観光などの訪問客が増えていると思いますか。

- 1 そう思う 2 まあそう思う 3 どちらともいえない
4 あまりそう思わない 5 そう思わない

大切 (46)住んでいる地域は新しい事業をおこすのに魅力的だと思いますか。

- 1 そう思う 2 まあそう思う 3 どちらともいえない
4 あまりそう思わない 5 そう思わない

大切 (47)住んでいる地域の商店街や駅前に活気がありますか。

- 1 活気がある 2 まあ活気がある 3 どちらともいえない
4 あまり活気がない 5 活気がない

大切 (48)不当な差別がない社会だと思いますか。

- 1 そう思う 2 まあそう思う 3 どちらともいえない
4 あまりそう思わない 5 そう思わない

大切 (49)自分にあった職業への転職がしやすいと思いますか。

- 1 そう思う 2 まあそう思う 3 どちらともいえない
4 あまりそう思わない 5 そう思わない

大切 (50)体験学習が子どもの成長に役立つと思いますか。

- 1 そう思う 2 まあそう思う 3 どちらともいえない
4 あまりそう思わない 5 そう思わない

大切 (51)食べ物や飲み水は安心ですか。

- 1 安心 2 まあ安心 3 どちらともいえない
4 やや不安 5 不安

大切 (52)開発や公共事業は住民の意見を反映して行われていると思いますか。

- 1 そう思う 2 まあそう思う 3 どちらともいえない
4 あまりそう思わない 5 そう思わない

大切 (53)身近な環境のことを知る仕組みが整っていると思いますか。

- 1 そう思う 2 まあそう思う 3 どちらともいえない
4 あまりそう思わない 5 そう思わない

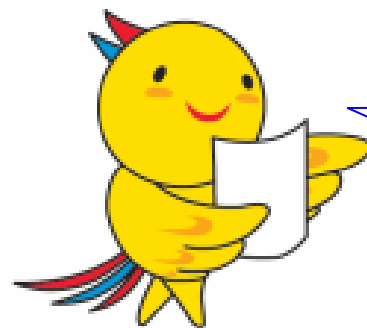
大切 (54)混雑をなくすために、まちなかへの車の乗り入れを制限してもよいと思いますか。

- 1 そう思う 2 まあそう思う 3 どちらともいえない
4 あまりそう思わない 5 そう思わない

大切 (55)インターネットの普及で自分の生活が豊かになったと思いますか。

- 1 そう思う 2 まあそう思う 3 どちらともいえない
4 あまりそう思わない 5 そう思わない

(この節でお聞きしたいことは以上です。)



次は、地域での活動などについて答えてね。

続いて、地域での活動などについてお聞きします。参考に同封のチラシをご覧ください。

地域での活動についてお聞きします。

1 あなたは、現在、地域活動やボランティア活動(子育てや高齢者への支援、緑化活動や交流行事など地域を住みやすくするための活動)に取り組んでいますか。

- 1 取り組んでいる 2 取り組んでいない

1 - 2 問1で「1 取り組んでいる」と答えられた方にお聞きします。いつから活動されていますか。

- 1 阪神・淡路大震災のおきる前から 2 阪神・淡路大震災がおきてから

2 阪神・淡路大震災後、地域活動やボランティア活動は活発になったと思いますか。

- 1 とても活発になった 2 少し活発になった
3 変わらない 4 わからない

兵庫県では、平成15年4月から「県民の参画と協働の推進に関する条例」を施行し、県民と県が一緒になって地域を住みやすくするさまざまな地域づくり活動に取り組めるよう、さまざまな支援や、県の施策・事業を進めるなかで参画と協働の手法の工夫をしています。

参画と協働の条例に関してお聞きします。

3 この条例ができてから、地域活動やボランティア活動への関心が高まっていますか。

- | | |
|------------|-----------|
| 1 とても高くなった | 2 少し高くなった |
| 3 変わらない | 4 少し低くなった |
| 5 とても低くなった | |

4 この条例ができてから、地域活動やボランティア活動はしやすくなりましたか。

- | | |
|---------------|--------------|
| 1 とてもやりやすくなった | 2 少しやりやすくなった |
| 3 変わらない | 4 少しやりにくくなった |
| 5 とてもやりにくくなった | |

5 地域活動やボランティア活動をしやすくするためには、どのような県の支援が必要だと思われますか。あてはまる項目3つまでに○をつけてください。

- | | |
|---------------|----------------|
| 1 活動に必要な情報の提供 | 2 活動に必要な知識等の習得 |
| 3 リーダー、仲間の確保 | 4 活動資金の確保 |
| 5 活動拠点の確保 | 6 その他() |

県政への関わりについてお聞きします。

6 あなたは、県に意見・提案を出されたり、県といっしょに施策・事業に取り組んだことがありますか。

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

6-2 問6で「1 ある」と答えた人にお聞きします。やってみてどう思われましたか。

- | | | |
|--------|-------------|---------|
| 1 満足した | 2 どちらともいえない | 3 不満だった |
|--------|-------------|---------|

6-3 問6-2で「3 不満だった」と答えた人にお聞きします。その理由は何ですか。ご自由にお書きください。

7 県政は、あなたにとって身近なものになっていますか。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 とても身近なものになった | 2 少し身近なものになった |
| 3 身近になったとは思わない | 4 わからない |

8 県政が身近になるためには、どのようなことが必要だと思われますか。あてはまる項目3つまでに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1 わかりやすい県政情報の発信 | 2 意見・提案する機会の充実 |
| 3 地域をよくする活動にともに取り組む機会の充実 | |
| 4 県政の評価・検証に参画する機会の充実 | 5 市町と県との連携 |
| 6 その他() | |

9 あなたは、今後、地域活動やボランティア活動に取り組みたいと思いますか。

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1 ぜひ取り組みたい | 2 条件が合えば、取り組みたい |
| 3 取り組みたいとは思わない | 4 わからない |

10 地域活動やボランティア活動について、ご意見を自由にお書きください。

最後に、お答えいただいた回答を統計的に分析するため、あなたご自身のことについてお聞かせください。

F1 あなたの性別は・・・

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

F2 あなたの年齢は・・・

- | | | | |
|----------|-----------|----------|----------|
| 1 20～24歳 | 2 25～29歳 | 3 30～34歳 | 4 35～39歳 |
| 5 40～44歳 | 6 45～49歳 | 7 50～54歳 | 8 55～59歳 |
| 9 60～64歳 | 10 65～69歳 | 11 70歳以上 | |

F3 あなたのご職業は、次のどれにあたりますか。(は一つ)

- | | | |
|-------|---|--------------------------|
| 自営業主 | { | 1 農林漁業 |
| | | 2 商工、サービス業 |
| | | 3 自由業(開業医、弁護士など) |
| 家族従業者 | { | 4 農林漁業 |
| | | 5 商工、サービス業 |
| | | 6 自由業(開業医、弁護士など) |
| つとめ人 | { | 7 管理職(課長以上、学校長など) |
| | | 8 専門・技術職(勤務医師、研究員、裁判官など) |
| | | 9 事務的な仕事(一般事務、営業事務、教師など) |
| | | 10 現業的な仕事(工員、店員、運転士など) |
| その他 | { | 11 主婦 |
| | | 12 学生 |
| | | 13 その他の無職 |

F4 あなたの同居のご家族の構成は・・・

- | | |
|-------------------------------|-------------|
| 1 1人世帯 | 2 夫婦だけ(1世代) |
| 3 自分(たち)と子ども または親と自分(たち)(2世代) | |
| 4 親と子と孫(3世代) | 5 その他() |

F5 お宅に次の方はいらっしゃいますか。あなたご自身を含めてあてはまる人をすべてあげてください。

- | | | | |
|--------------|-------------------------|-------|-----------|
| 1 乳児(1歳未満) | 2 幼児(1歳以上で小学校に入るまでの子ども) | | |
| 3 小学生 | 4 中学生 | 5 高校生 | 6 65歳以上の人 |
| 7 あてはまる人はいない | | | |

F6 現在お住まいのところには通算で何年になりますか。

- | | | |
|--------------|--------------|------------|
| 1 1年未満 | 2 1年以上3年未満 | 3 3年以上5年未満 |
| 4 5年以上10年未満 | 5 10年以上15年未満 | |
| 6 15年以上20年未満 | 7 20年以上 | |

ご協力ありがとうございました。
同封の返信用封筒でご返送ください。

(活動している県民対象) 参画と協働に関する県民意識・実態調査

* 調査票案はP10～P14

地域づくり活動についての実態に関する事項

項目	内容		調査案	《参考》 県民アンケート (無作為抽出)
活動内容	Q1	活動の開始時期		
	Q2	震災後、活動は活発になったか		
参画と協働の 条例施行前後 での変化	Q3	条例施行後、地域づくり活動への関心が高まっているか		
	Q4	条例施行後、地域づくり活動はしやすくなったか		
今後の取り組みの意向	Q5	今後も地域づくり活動に取り組んでいこうと思うか		

地域づくり活動の支援方策について

項目	内容		調査案	《参考》 県民アンケート (無作為抽出)
支援方策の活用の有無	Q6	地域づくり活動を支援する方策を活用したことがあるか (情報提供、活動資金、活動拠点への支援等)		
(活用した人に) 活用の状況	Q6 -2	活用した支援方策(人材育成、資金、活動拠点等)		
	Q6 -3	支援方策の活用の程度		
(共通)活動に必要な支援	Q7	行政に望む支援		
(共通)必要な支援の改善方策	Q8	県の支援の改善方策		
ネットワークの状況	Q9	他の地域団体、ボランティア団体・NPOなどとの連携の有無		
	Q10	団体同士の連携のために、どのような県の支援があればよいか		
コラボネットの改善	Q11	コラボネットにどのような機能が備われば、使いやすいか		

県政への参画・協働について

項目	内容		調査案	《参考》 県民アンケート (無作為抽出)
県政への関わりの有無	Q12	県政に関わったことがあるか（県への意見・提案、県との協働での取り組み）		
	Q12-2	（関わったことがある人に）県政に関わった感想		
	Q12-3	（不満だった人に）不満な理由		
県政の身近さ	Q13	県政は身近になったか		
	Q14	県政が身近になるために必要なこと		
県政への参画・協働の意向	Q15	今後、県政に参画・協働していこうと思うか		

県職員の対応に関する事項

項目	内容		調査案	《参考》 県民アンケート (無作為抽出)
県職員の印象	Q16	参画と協働で関わりのあった県職員の印象		
県職員に望むこと	Q17	参画と協働による県政の推進のために県職員に望むこと		

自由意見

項目	内容		調査案	《参考》 県民アンケート (無作為抽出)
自由意見	Q18	参画と協働の推進のために、必要だと考えることなど自由に記載		

調査対象者の基本属性に関する事項（フェイスシート）

取り組む活動の内容、グループの構成員数、活動する地域

地域団体やボランティア・グループ、NPO 等で活動している人への
参画と協働に関する意識・実態調査表案

地域での活動についてお聞きします。

1 いつから活動されていますか。

- 1 阪神・淡路大震災のおきる前から 2 阪神・淡路大震災がおきてから

2 阪神・淡路大震災後、地域を住みやすくするための活動（子育てや高齢者への支援、緑化活動や交流行事など地域活動やボランティア活動）は活発になったと思いますか。

- 1 とても活発になった 2 少し活発になった
3 変わらない 4 わからない

兵庫県では、平成 15 年 4 月から「県民の参画と協働の推進に関する条例」を施行し、県民と県が一緒になって地域を住みやすくするさまざまな地域づくり活動に取り組めるよう、さまざまな支援や、県の施策・事業を進めるなかで参画と協働の手法の工夫をしています。

参画と協働の条例に関してお聞きします。

3 この条例ができてから、地域を住みやすくするための活動への関心が高まっていると思いますか。

- 1 とても高くなった 2 少し高くなった
3 変わらない 4 少し低くなった
5 とても低くなった

4 この条例ができてから、地域を住みやすくするための活動はしやすくなりましたか。

- 1 とてもやりやすくなった 2 少しやりやすくなった
3 変わらない 4 少しやりにくくなった
5 とてもやりにくくなった

5 あなたは、これからも地域を住みやすくするための活動を続けていこうと思いますか。

- 1 ぜひ続けたい 2 やめたい 3 わからない

18 地域を住みやすくするための活動について、ご意見を自由にお書きください。

最後にあなたの所属する団体のことについてお聞きします。

F1 取り組む活動

F2 グループの構成員数

F3 活動する地域

(県職員対象) 参画と協働に関する意識・実態調査

(一県民として) 地域づくり活動への取り組み状況

項目	内容
取り組み状況	地域づくり活動への取り組みの有無
(活動している職員に) 活動の内容	活動を始めた時期 ----- 活動を始めた動機 ----- 取り組んでいる活動の内容 ----- 今後の取り組み方向
(活動していない職員 に)理由等	取り組まなかった理由 ----- 今後の取り組み意向 ----- (取り組みたい職員に) 今後やってみたい活動内容 ----- (取り組みたいと思わない職員に) 理由
(共通) 活動に必要な こと	県職員が地域づくり活動に取り組むために必要なこと (意識改革、参 画と協働にかかる知識、地域の人とのつながり等)

(施策を担う県職員として) 参画と協働の推進状況について

項目	内容
参画と協働の手法の導 入状況	施策・事業の計画段階、実施段階で、参画と協働の手法を積極的に導 入するよう心がけているか
(導入できた場合)	具体的にどのような手法が導入できたか
成果	住民、地域団体、NPO・ボランティア団体、企業等との参画・協働に満足し ているか ----- (満足している場合) どのような点で満足しているか、どのような導 入のメリットがあったか ----- (不満な場合) どのような点で満足できなかったか、うまくいかなか った原因
(導入できない場合)	導入できなかった理由
(共通) 参画と協働の推進状況	参画と協働による県行政は進んでいる(県政に県民の意見が反映され ている)と思うか
(進んでいない職員)	参画と協働が進まない原因は何か
(共通) 参画と協働を推進す るために必要なこと	参画と協働を推進するために、県職員に必要なこと ----- 参画と協働を推進するために必要な施策等 (今後必要な支援方策、改善方向)

参画・協働条例の認知状況に関する事項（条例の施行前後での変化）

項 目	内 容
条例施行による変化	条例の施行前後で変化があったと思うか
	条例の施行により変化したこと

自由意見

参画と協働を進めるために必要だと考えることなど自由に記載

調査対象者の基本属性に関する事項（フェイスシート）

性別、年齢、居住地域、職務内容等